

高等部 3年生 情報 年間計画

【2段階】

指導内容	単元名 (仮)
<p>A 情報社会の問題解決 教科別の指導、生活単元学習 ア 知識及び技能 (ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途、操作方法及び仕組みを踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を知り、問題を解決する方法を身に付けること。</p>	<p>「データを比較しよう」</p> <p>*ア(ア)は特別支援教育独自。 イ(ア)は高等学校 情報Ⅰの(1)イ(ア)とほぼ同じ。</p> <p>*学習活動の例として、自分たちの携帯情報端末の利用方法などを国や自治体等が公開しているデータと比較する活動を通して問題を知り、解決策を提案するとともに、その活動を自ら振り返ったり、互いに評価し合ったりすることで、より適切な利用方法を選択することなど。</p>
<p>A 情報社会の問題解決 教科別の指導、生活単元学習 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア)目的や状況に応じて、身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り、問題を解決する方法について考えること。</p>	
<p>B コミュニケーションと情報デザイン 教科別の指導、作業学習 ア 知識及び技能 (ア)身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて理解すること。 (イ)身近にある情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解すること。 (ウ)身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を理解し表現する基礎的な技能を身に付けること。</p>	<p>「ユニバーサルデザインについて知ろう」</p> <p>*高等学校 情報Ⅰの(2)とほぼ同じ。 身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴については、中学部職業分野のB、高等部情報科のAと関連付けて扱う。</p> <p>*ア(イ)においてユニバーサルデザインやユーザビリティ、アクセシビリティについて取り扱う。</p>
<p>B コミュニケーションと情報デザイン 教科別の指導、作業学習 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択すること。 (イ)コミュニケーションの目的に合わせて、適切かつ効果的な情報デザインを考えること。 (ウ)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現し、振り返り、表現を見直すこと。</p>	
<p>C 情報通信ネットワークとデータの活用 教科別の指導 ア 知識及び技能 (ア)情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティを確保するための基本的な方法について理解すること。 (イ)身近なデータを蓄積、管理、提供する基本的な方法、情報通信ネットワークを介した情報システムによるサービスの提供に関する基本的な仕組みと特徴について理解すること。</p>	<p>「災害時の情報活用について」</p> <p>*高等学校 情報Ⅰの(4)とほぼ同じ。</p> <p>*ア(イ)、イ(イ)ではインターネットを介した在宅学習や防災情報などの情報提供サービスなどの仕組みや活用例を取り上げ、取り扱われるデータの種類や内容とそのデータの重要性、情報システムが提供するサービスを利用するための方法を扱う。</p>
<p>C 情報通信ネットワークとデータの活用 教科別の指導 イ 思考力、判断力、表現力等 (ア)目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける情報セキュリティを確保するための基本的な方法について考えること。 (イ)情報システムが提供するサービスの効果的な活用について考えること。</p>	